

コースのあちこちから‘ナイスショット’

第2回向太陽杯パークゴルフ大会

旭の観光資源や特産品などをPRし、市の好感度や認知度上げようと、2月26日、27日にあさひパークゴルフ場でパークゴルフ大会が開かれました。市内をはじめ、



▲大勢が見守る中でのティーショット

北海道や富山県などから集まった男女160人が個人戦で打数を競い、コースでは「ナイスショット」「おいしい、もう一転がり」などの声が上がっていました。

72ホールストロークプレーの結果、男子の部では川又秀幸さん（茨城県）が優勝し、見事2連覇を達成。女子の部では中島幸子さん（船橋市）がプレーオフの末、優勝を決めました。



▲地元産の食材を使った昼食は選手に好評



▲優勝した川又秀幸さん（右）と
中島幸子さん

旭市産の花で作品作りを楽しむ

花の交流事業

全国でも有数の花の産地である旭市をPRしようと、3月13日に干潟公民館などを会場に花の交流事業が開かれ、市内外から親子連れら91人が参加しました。「作り方は自由ですけど、誰に渡すか考えながら作ってください」と始まったフラワーアレンジメント教室では、ガーベラやサイネリアなど旭市産の花7種類を使い、送る相手への気持ちを込めて作品作り。飾り付けが済むと「わあ、きれい」「上手に出来たね」と、笑顔で話す姿がありました。



▲あげる人はお母さん、と話す参加者

ポスターで広く防火を呼び掛け

第5回小中学校防火ポスター表彰式

防火意識の普及と高揚を図るため、毎年市内の小中学生から防火ポスターを募集し、優秀な作品を展示しています。21年度は20校から214点の応募があり、最優秀賞4点と優秀賞6点が市内公共施設に掲示され、火災予防の重要性を呼び掛けました。最優秀賞に選ばれた4人には、3月11日に市役所で、市長から賞状と記念品が贈られました。

鶴巻小と外国の保護者が意見交換



▲スクリーンに写るチーフア小保護者と
意見交換する参加者

鶴巻小学校で3月9日、インターネットのテレビ会議システムを使って同校保護者ら11人とシンガポールのチーフア小学校の保護者25人が、「家庭の中での勉強」をテーマに意見交換を行いました。「子どもがコンピュータゲームに夢中。どう思うか」とチーフア小からの質問に、鶴巻小からは「勉強した時間と同じ時間遊ぶようにしている」と参加した中学生が回答。勉強する時間や親のかかわり具合などでも、活発に意見交換が行われました。初めて参加した保護者は、「日本もシンガポールも同じように子どものこと、教育のことを心配していると感じた」と話していました。



▲最優秀賞を受賞した、左から飯田さくらさん（滝郷小4年）、志村仁澁さん（中央小5年）、加藤友未さん（飯岡中1年）、高木恵里さん（第二中2年）